

佐野日本大学短期大学シラバス				2018
科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
佐野学 I Sanogaku I		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	(なし)	ボランティアや地域貢献に強い関心 を有していること。
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
佐野学II				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
川副令	講義棟 2 階	初回授業で発表する		授業中に指示します
授業の概要				
「佐野を学ぶ、佐野を楽しむ」をテーマにした授業です。オムニバス講義を通じて佐野の歴史や文化、産業や企業、街づくり等について学びます。グループに分かれて佐野の魅力を宣伝するポスターを作製します。佐野日本大学短期大学が主催する佐野学市民講座、佐野学検定クイズ等と連動した授業です。				
授業の目標				
「地方消滅」の危機が叫ばれる昨今、各自治体はそれぞれ地域の歴史や伝統文化を生かした街づくりに力を入れており、企業も、産官連携での街づくり活動に貢献できる人材を重視するようになっている。受講生は、このような状況を意識し、本学学生 の立場を活かした地域貢献・地方創成活動に積極的に取り組むことができるようになる。佐野市の街づくりの基盤と課題について 学び、自分なりの意見を述べるようになる。				
授業の方法				
佐野市の歴史や伝統、街づくりの現状について、オムニバス形式で講義する。地域貢献活動の一環として、本学主催「佐野学」市民講座に参加するほか、グループに分かれて「佐野の魅力、発見！」をテーマにしたポスター作製する。				
学習の成果（学習成果）				
本学学生 の立場を活かした地域貢献・地方創成活動に積極的に取り組むことができる。佐野市の街づくりについて、自分なりの意見を述べる ことができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（佐野学とは何か、授業計画、成績評価等についての説明）、グループ分け			
第2回目	平成29年度佐野学市民講座「佐野の旧家を訪ねる」について（その1）			
第3回目	平成29年度佐野学市民講座「佐野の旧家を訪ねる」について（その2）			
第4回目	グループ発表 佐野学クイズ			
第5回目	佐野市の産業、外部講師招聘予定			
第6回目	佐野市における街づくりの課題と取り組み、外部講師招聘予定			

第7回目	佐野ブランド企業（その１）、外部講師招聘予定	
第8回目	佐野ブランド企業（その２）、外部講師招聘予定	
第9回目	ポスター作製第１回	
第10回目	ポスター作製第２回	
第11回目	ポスター作製第３回	
第12回目	ポスター発表	
第13回目	平成30年度佐野学市民講座「知られざる佐野ゆかりの偉人」参加（１）	
第14回目	平成30年度佐野学市民講座「知られざる佐野ゆかりの偉人」参加（２）	
第15回目	総括：「地方消滅」時代における地方在住の若者の役割、近代と伝統	
事前・事後学習	事前学習：予習資料に目を通すこと。事後学習：感想文等の課題を提出すること。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	出席状況のほか、質疑応答への参加等を総合的に評価する。
レポート	20%	佐野学市民講座を聴講した上で、感想を提出する。講師の話を理解できているか、要点を適切にまとめた上で、適当な感想を述べるができているか、を評価する。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）	20%	佐野学クイズの問題を作成して発表する。問題と解答の適切さ、独自性を評価する。下記ポスターについて、作成者の意図、工夫した箇所等を説明する。学生同士による相互評価を取り入れる（各10%）。
その他	30%	「佐野の魅力、発見！」をテーマとするポスターを作製する。描こうとした内容の適切さ、構図の面白さなどのインパクト、全体的な完成度等を評価する。
教科書と参考図書		
教科書は使用しない。参考書は初回講義で説明する。		
履修上の留意点・ルール		
グループ活動に積極的に参加すること。		